

事業所名 多機能型事業所てらす

支援プログラム

作成日

令和 7 年

3 月

1 日

法人（事業所）理念	関係法規を遵守し、他の社会資源との連携を図った適正且つ、きめの細かいサービスの提供を行なっていく。					
支援方針	食事、衣類の着脱、トイレなどの日常生活における基本的動作及び知識技能を絵カードや写真カードなど視覚的な支援など個々に合わせた支援方法で習得を目指す。集団活動に適応することができ、生活能力の向上の為に必要なPT・ST訓練や集団活動（運動、おでかけ、制作など）を行い、達成感や自己肯定感を育てていく。他の利用者、職員などと関わる中で、コミュニケーションの楽しさ、表現することの楽しさが感じられるよう支援し、笑顔で楽しく当施設の利用ができることを目指す。					
営業時間	9 時	0 分から	10 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり <input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/>
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康状態の把握:来所時に検温を行っている。 ・生活リズムの安定:こどもが基本的な生活リズム(睡眠、食事、排泄)を身につけ、健康的な生活を送れるように支援している。 ・基本的生活スキルの獲得:自分で荷物の片付け、食事、着替え、トイレ、自分の身の回りのことを清潔にする、時間に応じた行動の切り替えなどの日常生活に必要な基本的なスキルを身につけるための支援を行っている。 ・リハビリテーションの実施:希望のある方は個別のST訓練を実施している。個別の様子と集団での活動の様子を情報共有し支援に生かしている。必要な場合は、適宜必要な検査を実施し、結果をまとめて説明し渡している。 ・構造化等による生活環境を整える:全体的に構造化を意識して展示物などを控えるなど環境調整を行ったり、障害特性に応じて、時間や空間を分かりやすく工夫している。 				
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・姿勢と運動・動作の向上:サークット(巧技台)やお散歩などの粗大運動、そして、ペンやはさみやのりなどを使った微細運動など遊びの中で行っている。 ・姿勢と運動・動作の補助的手段の活用:食具やはさみなどの道具を用いた支援を行っている。 ・保有する感覚の総合的な活用:遊びや活動を通して様々な感覚に刺激を与え、感覚を養っている。 ・感覚の特性への対応:刺激が少なく集中しやすい環境の個別訓練室で1対1(こどもによっては、1対2)で個別のST訓練を行っている。 				
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・認知の発達と行動の習得:制作活動により色・形・重さ・柔らかさなどの感覚を養っている。音楽やリズムを使って五感を刺激する活動を行っている。 ・空間・時間・数等の概念形成の習得:ルール理解も含め時計やタイムタイマーの取り入れている。 ・対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得:スケジュールやコミュニケーションボードなどを使って視覚的にわかりやすい支援を行っている。 				
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・言語の形成と活用:遊びや様々な活動を通して多くの言葉に触れる。「かして」「ちようだい」「あけて」「ありがとう」など具体的な場面での使い方を教えたり、見本を見せたりすることで定着を促している。 ・言語の受容及び表出:理解面では、小集団の中での指示の理解、個別的な指示の理解などこどもたちの理解に合わせて声かけを行っている。また、スケジュールや手順書など視覚的に確認できる支援を取り入れ、自ら確認して取り組めるよう支援を行っている。表出面では、身振りや「イエス・ノー」カード、遊びの選択肢の提示などを行っている。 ・コミュニケーションの基礎的能力の向上:子どもたちの好きなことを見つけ、一緒に遊びを楽しむを通して、職員との関係性を育んでいる。 ・コミュニケーション手段の選択と活用遊びや様々な活動を通して多くの言葉に触れる・自分の思いが伝わる経験ができるような支援:終わりの会など、考えを発表したり好きなことをプレゼンテーションする機会を設けている。 				
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・他者との関わり(人間関係)の形成:職員やお友達と一緒に遊びや活動を通して他者との関わりの経験をつんでいる。 ・自己の理解と行動の調整:一人一人の好きなものや発達段階に沿った遊びを提供することで、遊びを広げるとともに、社会性や集団参加の基礎を育んでいる。また、個別の言語訓練の中で、SSTなど行っている。 ・仲間づくりと集団への参加:苦手意識が軽減できるように分かりやすいルール説明や視覚的に確認しやすい手順書などを用意している。 				
家族支援		・自己理解して貰える環境を設定・製作活動を通じて「やり遂げた」という達成感を感じる。 ・絵カードや交代カードなど視覚提示	移行支援	・学校などへの情報共有・提供・移行支援会議・カンファレンスへの参加・就労移行支援でのアセスメントにおける情報提供		
地域支援・地域連携		・関係する放ディや児童発達支援事業所、相談支援事業所に様子を報告するなど情報共有し、密な連携を図る・通所支援連絡会への参加	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・新入職員研修・法定研修(コンプライアンス、マナー・接遇、虐待防止、ハラスマント、感染症予防、人権)・ケース検討会 ・西条市ST健診への派遣 		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節に合わせた行事(ハロウィン・クリスマス・節分・ひなまつり・お花見・水遊び(プールはしていない)・夏祭り) ・避難訓練 				